

報告第17号

令和6年度公益財団法人宇治市公園公社経営評価の報告について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第5条第1項の規定に基づき、令和6年度公益財団法人宇治市公園公社経営評価について、別紙のとおり報告する。

令和7年9月18日提出

宇治市長 松村 淳子



7.公宇公第200号
令和7年6月30日

宇治市長 松村 淳子 様

所在地 宇治市広野町八軒屋谷2-5-1
法人名 公益財団法人宇治市公園公社
代表者氏名 理事長 木村 幸人



宇治市出資法人自己評価報告書の提出について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第4条第2項の規定に基づき、次のとおり報告します。

宇治市出資法人自己評価報告書

1. 法人の概要

団体名	公益財団法人 宇治市公園公社	設立年月日	昭和63年7月11日
公益財団法人への移行年月日			平成22年10月1日
基本財産	30,000千円 (移行前 30,000千円 うち市出えん・出資額 30,000千円 出資比率100%)		
設立目的	宇治市における都市緑化推進事業及び公園緑地事業の発展振興を図り、市街地の緑化及び緑地保全を促進するとともに、都市公園等の円滑な管理運営及び健全な利用を通じてスポーツ・レクリエーションの振興を図り、もって都市環境の改善と市民福祉の増進に寄与する。		

2. 役職員等の状況

		令和4年度		令和5年度		令和6年度				
		市職員	元市職員	市職員	元市職員	市職員	元市職員			
役員等	常勤	1	0	1	1	0	1	1	0	1
	非常勤	19	1	2	19	1	3	19	1	3
職員	管理職	6	0	5	7	0	6	7	0	6
	一般職	21	0	1	20	0	0	20	0	0
	計	27	0	6	27	0	6	27	0	6

*役員等と職員を兼務している場合はそれぞれ1名でカウントしている。

3. 事業の概要

主要事業名	事業内容
緑化推進事業	都市緑化基金の造成、管理及び運営 都市緑化の推進を図るための調査研究、助成事業等 市民の緑化意識の向上 自然環境の保護及び整備 植物文化の普及及び向上
都市公園・都市公園施設の管理運営事業	宇治市植物公園、西宇治公園・巨椋ふれあい運動ひろば、黄檗公園・東山公園の管理及び運営
スポーツ・レクリエーション事業	スポーツ需要の拡大及び健康の維持増進のための健康づくり講座

4. 財務状況

1) 収支・正味財産の状況

(単位：円)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入・収益	400,005,162	378,726,278	393,516,619
収益事業収入・収益等	122,177,640	136,938,278	140,301,319
市 支 出 金	277,827,522	241,788,000	253,215,300
人 件 費	0	0	0
事 業 費	277,827,522	241,788,000	253,215,300
支出・費用	386,857,023	368,668,538	387,019,993
人 件 費	155,832,032	161,978,210	169,507,011
事 業 費	231,024,991	206,690,328	217,512,982
当期収支差額	13,148,139	10,057,740	6,496,626
当期正味財産増減額	5,524,065	△ 5,999,937	△ 11,970,359
期末正味財産合計額	179,360,089	173,360,152	161,389,793

2) 貸借対照表

(単位：円)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
資産合計	275,151,926	249,203,068	238,189,944
流 動 資 産	64,845,284	51,314,522	56,367,522
固 定 資 産	210,306,642	197,888,546	181,822,422
負債合計	95,791,837	75,842,916	76,800,151
流 動 負 債	55,932,222	32,761,914	33,652,366
固 定 負 債	39,859,615	43,081,002	43,147,785
正味財産合計	179,360,089	173,360,152	161,389,793
基 本 財 産	29,874,449	28,111,019	25,356,329
その他正味財産	149,485,640	145,249,133	136,033,464

3) 市財政支出の状況

(単位：円)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
補 助 金	0	0	0
委 託 料	277,827,522	241,788,000	253,215,300
その他(分担金等)	0	0	0
計	277,827,522	241,788,000	253,215,300
貸 付 金	0	0	0
借入金残高(期末)	0	0	0
市の債務保証残高(期末)	0	0	0
市の損失補償残高(期末)	0	0	0

4) 主要経営指標

指標	算式	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人件費比率	人件費計÷費用計	40.3%	43.9%	43.8%
自己資本比率	正味財産計÷資産計	65.2%	69.6%	67.8%
流動比率	流動資産÷流動負債	115.9%	156.6%	167.5%
借入金依存度	借入金残高÷総資産	0%	0%	0%
借入金返済能力	長期借入金÷(減価償却費+税引後利益)	0%	0%	0%

5. 経営評価（法人自己評価）

視点	評価	コメント
目的適合性	A	<p>当社は、都市環境の改善と市民福祉の増進に寄与することを目的とし、都市緑化事業に取り組み、緑豊かなまちづくりとスポーツ・レクリエーションの振興、健康づくりを推進する事業の発展的展開を図ってきた。また、公益法人として、公益目的事業の推進に努めている。</p> <p>一方、新たな指定管理者制度の下でスタートした令和4年度から令和8年度までの5年間の指定管理期間における各施設の管理運営において、令和6年度は、令和4・5年度の経験を活かし、宇治市が進める子育て支援事業や紫式部ゆかりのまち魅力発信事業等の関連事業を積極的に実施すると共に、これまでから進めている市民・地域・各種団体との連携、市民協働参画を主眼においた各施設の運営を行ってきた。また、職員全員が、これまで以上に利用者目線、経営感覚を重視した管理・運営に努めているところでもある。</p> <p>「緑化推進事業」については、都市緑化基金の運用益を活用し、民有地の緑化と花と緑のある街づくりを推進するため、各種助成事業を実施すると共に、都市緑化意識の高揚を図り、地域で緑化を実践する人材育成を目的に「宇治みどりの学校」を開催している。又、緑化の普及、啓発事業を実施すると共に、宇治市緑化ボランティア「みどりの会」の技術支援、活動支援を行っている。</p> <p>「植物公園」については、引き続き、都市緑化の拠点として、市街地の緑化保全の推進並びに市民の緑化意識の向上及び地域植物の保存・育成に寄与し、併せて環境保全、防災、景観、福祉、市民参画、レクリエーション等の機能を有する「みどりの総合拠点」としての役割を果たしている。公園運営においては、市民協働参画、産学官連携、各種団体、地域との連携に主眼を置いた各種事業を企画し、市民や企業からのサポートによる花と水のタペストリーの絵柄更新、サポートボランティアによる植物管理、施設改修を実施すると共に、各種学校との連携事業の実施や地域との連携によるマルシェの開催、市の子育て支援関連事業の開催、紫式部ゆかりのまち</p>

		<p>魅力発信関連事業などを積極的に行い、市民、地域が身近に利用できる公園づくりに努めた。</p> <p>「運動公園」については、体育施設管理士、体育施設運営士等の有資格者の職員を配置し、安全安心な管理・運営のもと、市民サービスの向上とスポーツ・レクリエーションの振興を基軸に置いた各施設の管理・運営を行っている。又、宇治市、宇治市スポーツ協会と連携を図り、市民向けスポーツ体験フェスタや各種の子育て関連事業等を開催すると共に、全国レベルの大会等を積極的に誘致し、スポーツの普及にも努めた。また、多様な健康運動教室や地域向けの文化教室、地域行事の開催支援等を積極的に行い、市民の健康増進と市民スポーツの普及並びに身近な公園運営に努めているところである。</p>
効率性	A	<p>「公社事務局」については、振込業務の電子化、一元的な会計処理の電算化など事務の簡素化と効率化に努めている。</p> <p>「緑化推進事業」については、都市緑化基金の積極的な運用を行い、多様な事業が実施できるよう事業費の確保に努めている。</p> <p>「植物公園」については、入園料の電子決済を導入すると共に、限られた人員の中で、数多くの展示会・講習会、イベントを実施するため、フレックスタイムの導入による柔軟な勤務体系の構築や、多くのサポートボランティアの参画により、施設の管理・運営の効率化を図っている。</p> <p>「運動公園」については、施設管理や運営のための有資格者を養成、配置することにより、専門的な立場から安全で、効率的・効果的な業務の推進を図っている。</p>
組織運営健全性	A	<p>公益法人の核として、ガバナンスの強化を図ると共に、3公園の特色を、運営に最大限に生かせるよう、定期的な運営会議の実施などにより、組織間の連携強化、各種事業の共有化を図っている。また、過去に発生した利用料金の誤徴収などの教訓を生かし、更なるコンプライアンスの強化にも努めているところである。</p> <p>一方、公益法人の適正な会計処理として、定期的な監査の実施や税理士による専門的なチェックを定期的に行っている。</p> <p>さらに、接客マニュアル、救急マニュアルと緊急時対応マニュアル等各種マニュアルを整備し、顧客サービスの向上、安全安心な施設利用のための危機管理体制の確立に努めている。又、ホームページによる情報発信と法人情報の公開により、経営の透明性の確保を図っている。</p>
		<p>令和4年度から導入された利用料金制は、各施設の利用料収入が直接、管理・運営経費に充当することになることから、令和4・5年度の経験を活かし、各公園においては、利用料収入の増収に向けた取組みを強化すると共に、管理・運営経費の節減にも努めている。又、各公園の自主事業収入も収益の大きな要素となることから、新</p>

<p>財務健全性</p>	<p>B</p> <p>たな事業の実施や既存事業の拡充を行っている。一方で、電力料金を始めとする諸物価の高騰及び人件費の上昇については、各種経費の更なる削減に取り組むと共に、経営努力だけでは、抑制することが難しい光熱費等の高騰や最低賃金の上昇等については、指定管理業務に関する基本協定書に基づき、市と協議を行い指定管理料との差額分について増額変更となった。</p> <p>一方で、令和6年度の各施設の利用料金収入等の目標値については、「植物公園」では令和6年度の入園者目標を12万人と定め、目標達成に向け、人気のある既存イベントや講習会等の拡充を行うと共に、紫式部ゆかりのまち魅力発信事業の関連事業の開催等、来園者の増加に努めてきたが、コロナ明け以降各地で多彩なイベント等が、積極的に行われるようになり、人気の有った既存イベント等の来園者数が減少し、令和6年度の総入園者数は、110,146人となり、目標値を達成することが出来なかった。又、入園料等の収入についても、25,186,460円となり目標の26,418,400円を下回る結果となった。</p> <p>「運動公園」では、利用者の増加を図るため、テニスコート、野球場の夏場の早朝利用を実施するとともにスポーツ協会、宇治市との連携事業の拡充や全国レベルの大会の誘致などにより、コロナ前の令和元年度の利用状況を上回る状況まで回復したが、令和6年度の利用料収入等は、黄檗公園プール利用者数の大幅な減少により、80,370,310円となり、目標の80,900,000円を若干下回る結果となった。</p> <p>一方、「自主事業」については、「植物公園」「運動公園」共に、花苗販売の拡充や新たな健康教室などの拡充により、収支計画を上回る結果となり、利用料収入の減収分を補うことができた。</p>
<p>総合評価</p>	<p>B</p> <p>「指定管理者」として、令和4年度から始まった新指定管理者制度の下で、指定管理期間5年間の事業計画に基づき、宇治市が進める施策に関連する事業を積極的に実施すると共に、市民・地域・各種団体との連携、市民協働参画を主眼においた各種事業を積極的に実施し、事業計画書に記載した目標の達成及び安定した当公社経営基盤の構築に向け取り組んでいるところである。一方、「公益法人」としては、健全で透明性の高い経営と市民満足度の高い施設の運営を通して、効果的な公益目的事業の実現に努めているところである。</p> <p>「緑化推進事業」については、緑化助成事業や宇治みどりの学校等を当初計画に沿って事業を実施し、都市緑化の推進に努めた。</p> <p>「植物公園」においては既存事業の拡充、新規事業の開催など、当初計画を上回る事業を行う</p> <p>と共に、サポートボランティアの活動の充実や地域との連携事業を積極的に進めてきたが、年間入園者数及び入園料収入について</p>

	<p>は、事業計画書の令和6年度の目標値を達成することができなかつた。</p> <p>「運動公園」では、広域的な大会の誘致やスポーツイベントを開催するなど、施設利用者の増加に向けた取組みにより、コロナ前の令和元年度の施設利用者数を上回る状況となった。また、自主事業の新たな健康教室の開催や地域を対象にした文化教室等を積極的に開催し、市民のスポーツ振興、健康増進に寄与すると共に、宇治市が進める子育て支援事業推進や地域が開催する行事を支援するなど、地域に根差した公園運営を進めた。</p>
--	---

評価の目安 A：良好である B：ほぼ良好である C：やや課題がある D：課題が多い